

世界コーヒー生産量（2016年度）



コーヒーは「コーヒーベルト」の地域の国々で作られています。
コーヒーベルトは、コーヒーノキを栽培している地域が集中している地球上の緯度の範囲の名称です。

国	生産量 (t)	Point
ブラジル	3,019,051	栽培開始は1727年。全世界の生産量の約3分の1を占める
ベトナム	1,460,800	「ベトナムコーヒー」で有名（深煎りコーヒーをコンデンスミルクで甘みをつける）
コロンビア	745,084	年間を通して収穫が可能。コロンビア経済の大きな柱
インドネシア	639,305	マンデリン、トラジャ。ロブスタ種が中心（90%）
エチオピア	469,091	アラビカ種の本産地。コーヒー発祥の地。coffeeの語源「Kaffa（カッファ）」地方がある
ホンジュラス	362,367	コーヒー栽培は19世紀末から。船積みが交通手段だったため、ほとんどは国内で消費されていた
インド	348,000	インディアンコーヒー（ミルクと砂糖を大量使用）、マサラコーヒー（シナモンやナツメグを使用）
ペルー	277,760	24州のうち10州がコーヒーを栽培している。世界一のコーヒー園もペルーにある
グアテマラ	236,145	日本への輸出が多い。火山に囲まれた高地で栽培される「サンタカタリーナ農園」は世界的に有名
ウガンダ	203,535	ロブスタ種の発祥国。自然栽培（無農薬、無化学肥料）のフェアトレードコーヒーも展開中